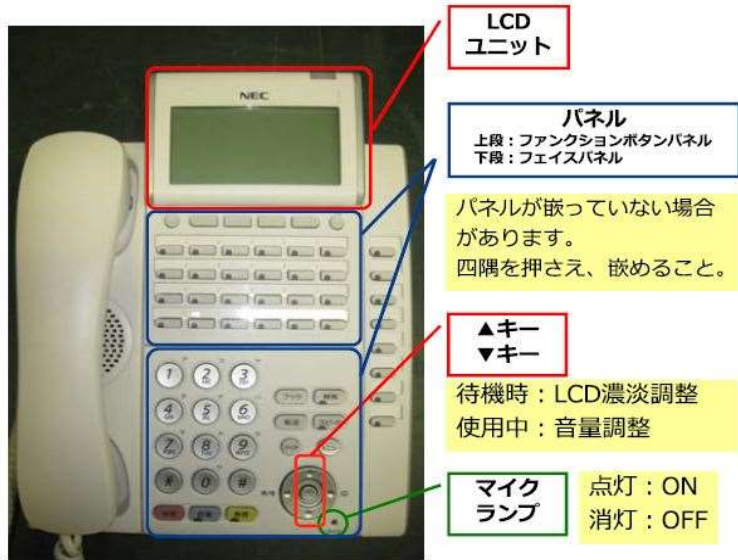


はじめに (語句説明：電話機 1)



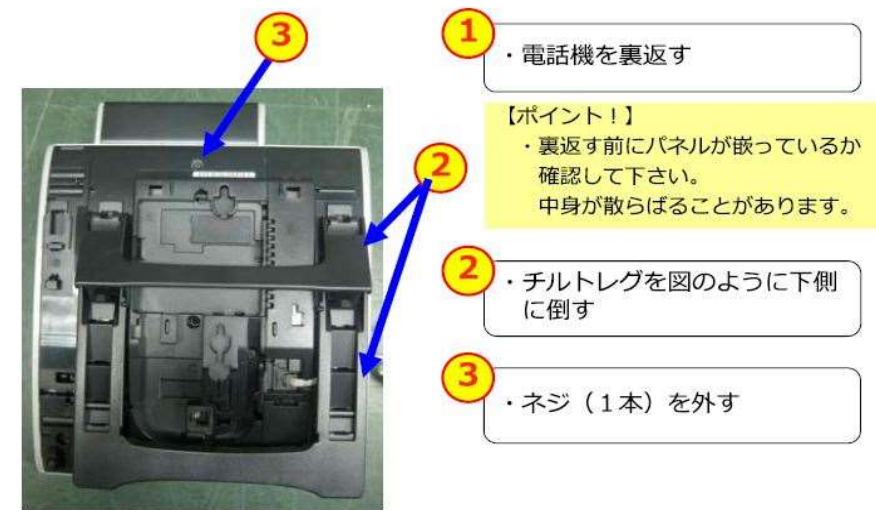
はじめに (語句説明：電話機 2)



1. ユニット交換準備

- 1** マイク状態・チルトレグ確認
 - マイクランプが点灯 or 消灯しているかを確認して下さい。
 - チルトレグの設定 (高さ) を確認して下さい。
- 2** ラインコード等取り外し
 - ラインコード等、LCD ユニット交換に障害となるケーブル類を取り外します。
 - ハンドセット、ヘッドセットは接続したままでも交換可能です。作業しにくいようであれば、取り外して下さい。
- 3** アクセサリ類取り外し
 - ディレクトリカードを取り外します。
 - LCD ユニット交換に障害となる物は、「現状復帰」できるように取り外しておきます。

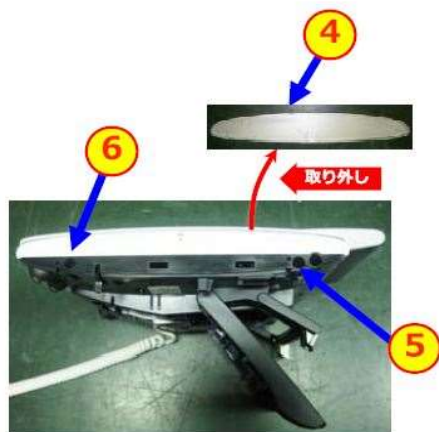
2.1 LCD ユニット交換 (取り外し)



※LCDユニットの交換に当たっては、通常、販売店もしくはメーカー修理で対応します。

お客様で行う場合は、お客様の責任で行ってください。

2.2 LCDユニット交換 (取り外し)



4 ・右サイドパネルを取り外す

5 ・ネジ (1本) を外す ※

6 ・ネジ (1本) を緩める ※

【ポイント!】

・ネジを半回転位回し緩めて下さい。
完全に外してしまうと、8/16LK
ユニットが外れてしまうため、
以降の作業が実施しにくくなります。

※【8/16LKユニットが接続されていない場合は、⑤、⑥は不要です。

2.3 LCDユニット交換 (取り外し)



7 ・LCDユニットを図の矢印方向
にスライドさせて取り外す

【ポイント!】

・8/16LKユニットはLCDユニット
から離し、隙間を確保して下さい。
・LCDユニットはケーブルで接続
されていますので、勢いよく引き
抜かないで下さい。



8 ・コネクタのストッパーを外す

【ポイント!】

・コネクタの黒い部分を図の矢印
方向に引き上げると外れます。
壊れやすいので、力加減に注意
して下さい。

9 ・ケーブルを外す

3.1 LCDユニット交換 (取り付け)



1 ・ケーブルをコネクタに差し込む
斜め差し・半差しに注意!

2 ・コネクタのストッパーを閉める



3 ・LCDユニットを電話機の
ガイド溝に合わせる

4 ・LCDをスライドさせて取り付
ける

【ポイント!】

・8/16LKユニットはLCDユニット
から離し、隙間を確保して下さい。

3.2 LCDユニット交換 (取り付け)



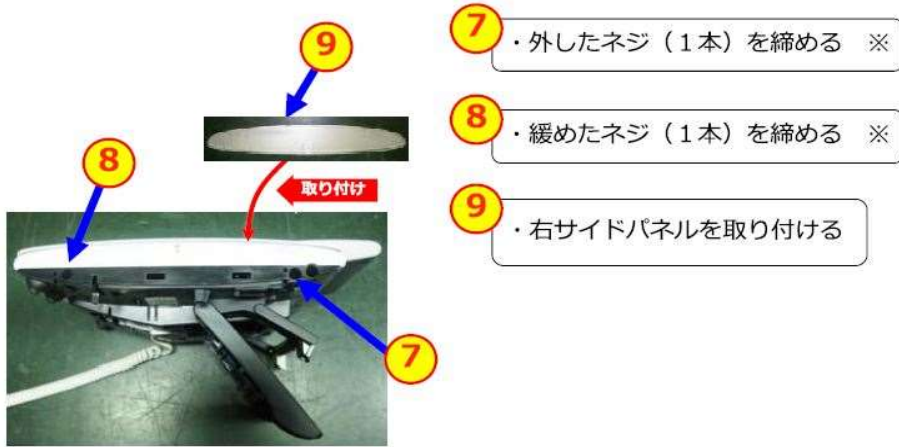
5 ・電話機を裏返す

6 ・ネジ (1本) を締める

※LCDユニットの交換に当たっては、通常、販売店もしくはメーカー修理で対応します。

お客様で行う場合は、お客様の責任で行ってください。

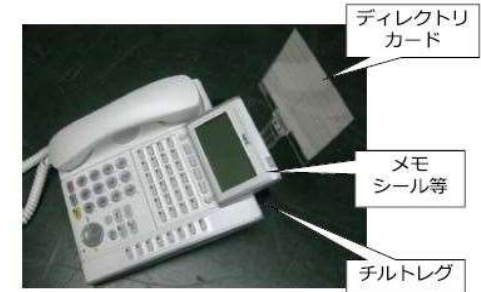
3.3 LCDユニット交換 (取り付け)



※【8/16LKユニットが接続されていない場合は、⑦、⑧は不要です。

4. 設置

- ① ・アクセサリ類の現状復帰
- ② ・外観確認 **check**
 - ・破損がないか
 - ・モールドは吻合しているか
- ③ ・アクセサリ等確認 **check**
 - ・現状回復されていることを確認。
 - ・ディレクトリカード等
- ④ ・ケーブル類を接続する



5.1 確認試験・検査 (LCD、マイク)

- ① ・LCD表示確認 **check**
 - 1 コントラスト最大(▲キー)
 - 2 表示に異常がない事を確認
 - 3 コントラストを適切に調整(▲▼キー)
- ② ・マイク状態確認 **check**
 - ・作業前の状態になっているか確認→合わせる
 - ON/OFF 切換: 「特殊」→「1」



5.2 確認試験・検査 (通話試験)

- ③ ・通話試験を行い、LCDが正常に表示することを確認
- 通話に異常がないこと、LCDが正常に表示することを確認する

- <発信>
- 1 「スピーカ」キーを押下。
 - 2 内線番号をダイヤルし、試験相手呼び出し
 - 3 オフフックしハンドセット通話。
 - 4 通話に雑音が無いことを確認。
 - 5 ハンドセットを戻す。

- <着信>
- 1 着信を確認。
相手内線番号の表示と着信音を確認。
 - 2 オフフックしハンドセット通話。
 - 3 通話に雑音が無いことを確認。
 - 4 ハンドセットを戻す。

※LCDユニットの交換に当たっては、通常、販売店もしくはメーカー修理で対応します。

お客様で行う場合は、お客様の責任で行ってください。